

## With Corona の時代を迎えて

## 足元の状況 ■■■■

新型コロナウイルスの感染防止のため、事業活動全般について従来のスタイルを大幅に見直しざるを得ない状況が続いています。

当社において4月より初めて在宅勤務を急遽開始したものの、それを前提としたインフラ環境が整わない中での実施となりました。その結果、在宅勤務者からは、業務面での生産性の低下への不満や、通信速度の遅さや作業効率の低下によるフラストレーションが溜まったとの意見が多々寄せられました。

## コロナ禍を機に新しい発想を ■■■■

一方で、窮余の策として実施を始めた在宅勤務やリモート会議の開催等を通じて、今までの業務や会議のあり方をその必要性を含めて見直すまたない機会になりました。当社においても在宅勤務を含めたテレワーク（職場以外での業務遂行）における通信環境の整備等の実施を急ピッチで進めました。また、RPA(Robotic Process Automation)の導入等による業務の効率化・デジタル化の推進を加速させました。未だ完璧と言える水準には程遠いものの、短期間で大幅な改善の目途がつきつつあります。本件に尽力して頂いたメンバーには改めて感謝するとともに、これらの取り組みはBCP強化にも繋がることから、更なる推進の検討を引き続きお願いします。

巷間、コロナ禍以前と以降でBC(Before Corona)とAC(After Corona)と分けられ、従来とは全く異なる世界に移行したと言われています。今まで当たり前であったことが、当たり前でなくなる時代となりました。当社の歴史を振り返ると、1995年の電気事業法の改正による電力自由化の動きの中で、2001年にオンサイト発電事業者として設立されました。2009年には国内で初めて可倒式風力発電設備を建設し、その経験を踏まえ、昨年には国内初の風車ODA案件としてトンガ王国5基の可倒式風車発電設備を竣工の上、引き渡しを完了しました。また、2015年のガス小売全面自由化と時を同じくして県内初の天然ガス供給事業を開始しました。

このように当社は環境の変化をビジネスに繋げ、また、新しいものに挑戦するDNAが継々と受け継がれているものと確信しています。今回のコロナ禍も、自己改革の好機と前向きに捉え、かつての働き方に戻ることではできないという前提のもとに、当社らしい働き方を構築し、更なる事業発展を目指しましょう。

## 基本には忠実に ■■■■

但し、「先進的エネルギーサービスで地域社会に貢献する」という当社のミッションはどのような環境にあっても、ミもリも変わりません。言うまでもなくエネルギーはあらゆる社会活動の基盤を支える基幹産業です。むしろ、現在のような未曾有の変化の渦中にある現在こそ、お客さまに最適なエネルギーを安定的に提供する役割に對し使命を果たす必要があります。お客さまに安心して選んで頂けるエネルギー事業者となるよう皆さんのスキルアップに力ずくするとともに現場作業では基本を常に意固に遵守することを片時も忘れないようにいたします。

最後になりますが、新型コロナウイルスへの対応が長期化する中、日々、最新情報で未知のウイルスに立ち向かっておられる医療技術者の皆様のご苦勞と努力により感謝を申し上げます。

代表取締役社長 森好男



感染防止対策を施したオフィス風景



Web会議

## 社報紹介

技術営業課 電線課  
西野 立志  
(にしの たかし)

県立美里工業高校  
2014年3月卒  
入社日 2017年1月12日  
\*第2種電気工事士  
\*風上・海上特殊無線技士



自家用発電設備点検の様子

野球大会にて

## Q1. 担当業務について教えてください。

可倒式風車の保守点検・種別業務、直近では自家発電設備の保守点検業務・非常用発電機に関する提案をを中心に担当しています。

## Q2. 仕事を進める上で気を付けていることは何ですか？

お客さまや連携する業者様へ報告書の説明や不具合事項の説明をする際は、原因や対策を的確かつロジカルに説明できるように心がけています。

## Q3. 今後の抱負について教えてください。

いち早く「主任」になれるように自身の業務効率を効率よく進捗できるようにTO-DO管理を実践したいです。また業務についても、電気主任技術者、ガス主任技術者、消防設

備士等を取得できるように自己研鑽に努めたいです。

## Q4. 趣味は何ですか？

趣味は「野球・ゴルフ・食べること」です。特に野球に関しては、幼少期から熱中しており、社会人になるまで野球と共に過ごしてきました。最近では、沖縄電力総務主催の野球大会へ社内チームの先発投手として出場し、勝利投手となりました。でも、アレッツェッショできました。また、食については、県内帰郷への出張の際、各地の名産グルメを食べることができ、食べることがさらに楽しくなりました。波留開島の「アサのあなかけチャーハン」、那大東のヤシゴシ、奥島開島のツカレー、多良間島のグリルチキンが最高においしいです。

## ■ 当社業務紹介

(第4回目)

## 【技術営業部 ガス業務課】台風襲来時の対応

当課では台風襲来時においてもガスの供給を安定的に継続できるようにチェックシート等に基づく事前対策、事後対応に取り組んでいます。8月末から9月初旬に沖縄本島へ襲来した台風9号、10号について、事前の台風対策を行い設備被害は発生しませんでした。今後も災害に対する備えを万全に、ガス安定供給への取り組みを徹底します。



▲サテライトにおけるホース回轉 (事前対策)



▲台風通過後の機器の状況確認 (事後対応)



▲ガス検知器による井周り点検 (事後対応)

## 編 / 業 / 後 / 記 /

◎文化人類学者 梅棊忠夫に関する新聞記事で、後の「文明の生態史観」が紹介されました。既存の枠組みを揺るがした新発見に触れ、後のように本質を捉え、成長できるよう頑張ろうと心を新たにしました。(SK)

◎表紙の通りコロナ対策関連でオフィスの感染防止対策を強化しています。最初は正直怖がりでしたが、慣れると楽な面が出てこれはこれでなかなか良いかも。(YK)

## 01 【協定締結】

## ガス工作物工事の基本協定 調印式

この度、当社と不二宮工業株式会社とでガス工作物工事の基本協定書を締結しました。

不二宮工業株式会社は、高い溶接技術に加え、従前より当社の供給するガス配管工事の実績もあることから、今回当社との協定書締結に至りました。本協定を通じ、ガス事業法やガス保安・品質に関わる勉強会・技術講習を適宜実施し、ガス工事の知識・技能レベルの維持・向上を図ります。

今後、当社は工事店様との更なる連携の強化を通じて、保安と品質向上の取り組みを推進します。



▲左から不二宮工業(株)代表取締役宮城 剛様、当社社長 漢 好男

## 02 【社内研修】

## ガス漏洩時における修繕訓練

7月10日(金)に、技術営業部ガス業務課員を対象に、ガス漏洩時における修繕訓練を実施しました。ネジ継手からガスが漏洩した場合を想定し、ガス供給を継続したまま漏洩修繕する訓練を行いました。今後も様々な訓練を通して、保安技術の向上を図ります。

▲修繕部における表の表面汚れ除去作業

## 05 【スポーツ交流】

## 野球大会

沖縄電力労働組合主催による軟式野球大会に初めて参加し、対戦成績は1勝1敗の結果となり予選を突破できませんでした。来年は練習に励み決勝大会へ進めるよう頑張ります。



▲沖縄電力本店第二分会の皆さんとPEC集合写真(PEC参加15名)

## 06 【地域との交流】

## 清掃活動

9月12日(土)に、中城村当の花と緑のふれあい広場において中城村商工会主催の清掃活動が行われ、当社から12人が参加しました。



▲清掃に参加した中城村商工会会員の皆さんと一緒に

## 03 【社内研修】

## ガス保安勉強会

9月9日(水)に、技術営業部ガス業務課課長代理による、全社員を対象としたガス保安教育を実施しました。他社で発生したガス漏洩事故事例を参照し「避難誘導、ガス遮断、着火防止」の重要さを改めて学びました。



▲モニター画面を活用し勉強会を実施

## 04 【報告会】

## RPA報告会

8月26日(水)に、RPA導入社内報告会を行いました。経理業務やガス配送計画業務、その他複数の業務へのRPA導入に取り組んだ結果、作業時間の削減や入力ミスが無くくなるなどの効果が得られています。



▲プロジェクターを利用した報告会の様子

## 07 【健康経営】

## ストレスチェック

7月29日(水)に、中部地区医師会検診センター営業課の古笠様による、心の健康不調を未然に防止することを目的としたストレスチェックの事前説明会が行われ、8月12日までに全役職員がストレスチェックを行いました。



▲中部地区医師会検診センター営業課の古笠様からの事前説明

## 08 【健康経営】

## マインドフルネス講習会

8月20日(木)に、琉球大学人文社会学部准教授の伊藤義徳先生をお招きし「マインドフルネスによるストレスケア」をテーマにメンタルヘルズ研修会を行い、自身の思考や感情に気づき、コントロールすることを学びました。



▲琉球大学人文社会学部准教授の伊藤義徳先生

※マインドフルネスとは  
「今、この瞬間の体験に意識的に意識を向け、評価をせずに、さらわれない状態で、たどることを続けること」  
(日本マインドフルネス学会の定義)